

2025年3月19日

SAM日本チャプター会員 各位

SAM日本チャプター
東京支部長 蛭田克美

2025年4月度 東京支部例会について（ご案内）

拝啓 浅春の候、会員各位におかれましては、お元氣でお過ごしのことと推察いたします。

さて、標記の例会についてつぎのとおりご案内いたします。

今回は、牧野会長のご紹介でフェリス女学院大学グローバル教養学部教授・齊藤 直（さいとう なお）様にご講演いただきます。

Zoomを兼用しますので、東京支部の皆様のほか、名古屋・大阪両支部の皆様も参加可能です。

ご多忙の折とは存じますが、会員各位のご参加をお待ちしております。

敬具

■日 時：2025年4月16日（水）13：30～15：00

■会 場：東京駅サピアタワー9階 産業能率大学「セミナールーム」（3階受付経由でご入館ください。）

■スピーカー：齊藤 直（さいとう なお） フェリス女学院大学グローバル教養学部教授

【経 歴】1998年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業

2009年、早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程修了、博士(商学)

早稲田大学商学部助教、フェリス女学院大学国際交流学部准教授などを経て2017年より現職(改組により

2025年4月に国際交流学部からグローバル教養学部に変更)

専門分野は日本経済史、経営史(特に、企業金融史、資本市場史)

【主要著書】『国策会社の経営史』岩波書店、2021年(共著)

『産業経営史シリーズ11:金融業』日本経営史研究所、2019年(共編著)

『現代日本経済 第4版』有斐閣、2019年(共著)

【テ ー マ】日本の金融システムの歴史

— 企業経営の長期的動向との関係から捉える —

【要 点】戦前から近年までを視野に入れて、日本の金融システムの歴史を長期的な視点で捉えなおす。

規制により戦時～戦後に銀行中心(間接金融中心)の金融システムが形成され、金融自由化によって市場中心(直接金融中心)の金融システムとなったというのが通説的な説明であるが、今回は、企業経営の長期的な動向との関係から金融システムの歴史を捉える見方を提示する。

■会 費:1,000円

■出欠の有無:2025年4月9日(水)までにSAM事務局までお知らせください。

■Zoom情報:<https://us06web.zoom.us/j/87032870517?pwd=Db1EWgMCNqnQEgWgJzmGwIENaAp97V.1>

ミーティング ID 870 3287 0517

パスコード 211713

以上

【事務局】〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

学校法人産業能率大学総務部総務課内 山崎裕貴

電 話 番 号 03-3704-9046

Eメールアドレス sam@hj.sanno.ac.jp